



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」
 アジア会長主題 「未来を始めよう、いますぐに」
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」
 クラブ会長主題 「若い世代にワイズを広めよう」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2014年3月号

— <今月の聖句> —

希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた精霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章 5節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2014年3月例会他ご案内

◎第一例会

と き : 3月11日 (火)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~
 ドライバー : 高田君
 卓話「健康」を創る、有機農業
 講師 : 鬼頭 剛氏

化学物質に汚染されないものを食べる。それは土壌(環境)も汚染からま持つこと。子や子孫、その先の子孫に渡って健康な環境が創られる。始めよう! 「健康生活」

◎第二例会

と き : 3月25日 (火)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~

◎横浜とつかクラブ20周年記念会

と き : 3月22日 (土)
 場 所 : 湘南とつかYMCA
 担 当 : 長田主事 Tel 045-864-4768
 時 間 : 第1部 記念礼拝 15:00~15:30
 第2部 記念講演 15:35~16:30
 第3部 祝 会 16:45~18:15

◎次期会長・主査研修会

と き : 3月8日 (土) ~ 9日 (日)
 場 所 : 新大阪チサンホテル

◎中部評議会

と き : 3月21日 (祝金)
 場 所 : 名古屋YMCA3階会議室
 時 間 : 13:00~
 ※例年同日開催のYYフォーラムは延期

| 2 月 例 会 | 例 会 出 席 状 況 | | | | B Fポイント | | クラブファンド(2月) | |
|------------------|-------------|-------|------|---------|---------|----------|-------------|--|
| | 在 席 者 | 14名 | 第1例会 | 8名 | 当 月・切 手 | | ニコBOXノート | |
| 例会出席者 | 9名 | 第2例会 | 9名 | 当 月・現 金 | | 感 謝 ファンド | | |
| 当月出席率 | 64% | そ の 他 | 8名 | 累 計 | | 累 計 | | |

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

第一例会レポート



日時：2014年2月4日（火）
場所：名古屋YMCA
出席者：坂野、吉田、坂本、松原、荒川、下村、坂口、阿部、高田
ゲスト：平口中部部長、北中部書記、澤瀬会長（金沢犀川クラブ）

卓話 「浦上キリシタン流配事件と金沢市卯辰山出土人骨」
講師 平口 哲夫（中部部長、金沢犀川クラブ、金沢医科大学名誉教授、民族考古学専攻）

坂野清治

今回は中部部長訪問と合わせて平口中部部長に卓話をお願いいたしました。

江戸幕府のキリスト教禁止政策を引き継いだ明治政府は浦上信徒約3,000名以上を諸藩に流配する事にした歴史的背景があり、金沢市の卯辰トンネル建設工事現場で正体不明の人骨が多数発見されたことから、この場所が流配者の墓地である可能性が大きいと推測されたため、「信教の自由」という点で重要な歴史的事件に関わる可能性の高い人骨であり、また北陸における明治初期の人骨資料としても人類学的に貴重な資料であることから保存運動に平口中部部長も協力し、国立科学博物館で保管しているというお話でした。



平口中部部長のお話は、大学の講義を受けているような感覚で、各メンバーは興味深く聞かせて戴きました。

現在に至るキリスト教の発展の歴史についても勉強させていただき有意義な卓話になったと感謝しています。

金沢から雪の中を長時間かけて車で来ていただき、帰りは午前2時になられた事を後からお聞きして、本当にお疲れ様でした、重ねて当クラブを代表してお礼申し上げます。

第二例会レポート

日時：2014年2月25日（火）
場所：名古屋YMCA
出席者：坂野、坂本、松原、服部、早川、阿部、高田、荒川、下村
欠席：信田、佐藤、坂口、三井、吉田、

議案

- 3/11（火）第一例会予告 ドライバー高田
・卓話 「健康を作る、有機農業」 合同会社 農力向上研究所 鬼頭 剛氏
・弁当有
- 3/11（火）東日本震災犠牲者追悼式
14時 久屋公園 実行委員 吉田君
YMCAの3テント 設営のお手伝い
10時～ 19時から撤収
- 4月12日（土）～13（日）東北訪問の行程の件 ドライバー荒川君
・陸前高田訪問
・前回の訪問地を回る
・行き7：20小牧空港→帰り20：00セントレア
・ミッドランドのバス停6：20発
参加予定 坂野、阿部、阿部メネ、吉田、吉田メネ、荒川、松原、松原メネ、高田、高田メネ、下村、柴田、大槻（京都東陵クラブ）13名
- その他
・クランパスのポロシャツ XS～XL 刺繍代込@2,000円（税別）3L@2,200円（税別）
・2/末までにクランパスロッカーの片付け
・4/5（土）チャリティーウォーク 12時 集合 野並～YMCA神沢保育園 迄の約4.5km 参加費1,000円 東海クラブ 浅野担当
・4/22（火）～4/27（日）ワイズメンズクラブ障害者アート展 名古屋市民ギャラリー栄 名古屋クラブ 谷川氏より受付スタッフの要請あり

- ・ 6/14～6/15の西日本区大会の申込書到着→クラブ単位で申し込み
参加 荒川、荒川メネ、早川、早川メネ、吉田、吉田メネ、松原、松原メネ、坂野、服部、下村 11名
- ・ 1泊例会6/28(土)～6/29(日) 多治見修道院研修センター

京都東稜クラブ10周年記念例会



日 時：2014年2月16日(日)
場 所：京都メルパルク
出席者：荒川+メネ、高田、吉田、松原+メネ、坂野、下村、早川、服部

おめでとう！東稜クラブ10周年！

吉田一誠

晴れやかな和服姿の佐藤会長の出迎えを受けて会場に到着、昨年の京都での合同例会でお目にかかったメンバーの皆さんと再会を懐かしんでご挨拶、これぞブラザークラブならではの交流でしょうか。

第一部の記念式典は、この種の式典でありがちな沢山の人の形式的な挨拶はなく、クラブ設立以来続けてこられたクラブとしてのボランティア活動で蜜切な関係のあった外部の団体の方のお話等が中心で東稜クラブが地域に根差した活動をされていることがよくわかりました。



晴れやかな和服姿の佐藤会長

第二部の祝宴は一転若い？むしろ幼いお嬢さんのカジュアルなダンスで始まり、棚田にクラブのみんなで植えたお米から作ったお酒で乾杯という洒落な趣向でした。

今まで参加した周年記念式典とは一味違い、クラブの日ごろの継続的な地道な活動があってこそできる内容とさりげない演出にメンバーの皆さんの人柄を感じました。



グランパス東北被災地支援物品販売

東稜クラブの皆さんのご厚意により会場で‘食べて応援’東北物産の販売をすることができましたが、強力な販売サポートもいただいて売り上げも90,550円と今まででは最高の出来栄でした。今後継続していく上で大きな励みとなりました。感謝です。

坂倉さんのご縁で関係ができ、昨年名古屋でブラザークラブの提携、以来継続的な交流が続いています。これからもいろいろな機会を通じて交流を継続することができればと思います。



東稜・グランパスの2ショット

10年前を思い出して・・・

荒川恭次

京都東稜クラブの皆さん、チャーター10周年おめでとうございます。京都部にあつて何か異端な感じ(こちらからは身近な感じ)のブラザークラブ。いつも言うけど何となく気の合う仲間と感ずるのは私だけでしょうか。

故坂倉洋君と東稜クラブ三科さんのご縁で京都が近くなりました。実ははるか昔小学校の頃の事、名古屋の小学校は京都・奈良に修学旅行行くのが定番でしたが、私は急な病気で行くことができませんでした。それ以後京都は何かしら遠い存在でした。大阪赴任時代でも新幹線で通り過ぎるだけの街。しかし今は京都がとても身近に感じられます。ブラザークラブの仲間が居るからでしょうか。ワイズメンズクラブに入っていなければ得られなかったことです。

ところで、グランパス20周年はIBCサンドルクラブの30周年記念例会と同時開催しましたが、何か節目となる記録が無いのが寂しいので、何とか今年中に20年分のプリテン記録したCD（容量大きいのでたぶんDVD）造りたいと思っております。ご期待ください。

故成瀬理事記念会



ブラザークラブ紹介で登壇したグランパスメンバー



故成瀬直前理事を偲んで

下村明子

昨年2月25日、成瀬晃三直前西日本区理事が天に召されてちょうど一年が経ちました。成瀬理事キャビネットの呼びかけで2月22日（土）午後より名鉄グランドホテルにて成瀬理事を偲ぶ記念会が開催され、当時の西日本区役員を中心とするメンバーが名古屋へ集まりました。

名古屋駅へ集合した後、車に便乗し日進市にあるお墓へ。現地では成瀬理事の息子さんがこの日のためにわざわざ千葉県から駆けつけ私たちを迎えてくださいました。参加者それぞれの想い、事業の報告などを胸にお墓の前で手を合わせ、私自身もようやくYサ・ユース事業主任報告をすることができました。

お墓参りを済ませ、再び名古屋駅へ戻り記念会の会場へ。成瀬理事を偲ぶ礼拝と懇談の場が持たれ、途中楽しい成瀬理事クイズで場が盛り上がり、記念会の最後には成瀬理事との思い出を語る時間が持たれました。成瀬理事との出会い、心残りだったことなどいろいろな思い出が語られ、マイクを持ちながら声を詰まらせて思い出を語る場面もありました。そして参加した方からの「これでやっと報告ができた。」と安心する声があちらこちらで聞こえてきました。

成瀬理事を偲び、一緒に事業を成し遂げた仲間と語ることができたこの記念会を企画してくださった成瀬理事キャビネットのみなさまに心から感謝いたします。



東稜クラブの特別醸造の日本酒販売



東稜クラブ設立にご尽力された大槻さん

さて、私たちグランパスの10周年覚えていますか。制作したCD「10年の歩み」を改めて観てみると気持ち新鮮なあのころが思い出されます。東稜クラブのメンバーも10年の重みを感じておられることでしょうか。今後は横浜とつかクラブの仲間も含めて末長く交流できることを望みます。



YMCAたより

連絡主事 坂本清則

物事が動くときには、何かとエネルギーが生じるものです。プラスのエネルギーもあればマイナスのエネルギーもあります。でも動かなければエネルギー自体が生じないわけです。動物で例えると、じっとして消費を避けるか、動いて獲物を捕って命をつなぐかというようなものではないでしょうか。今回名古屋 YMCA は後者を選択したということです。

百年を超える名古屋 YMCA の歴史の中でも、その時代時代において道を選択しながら現在まで生き延びてきたのですが、YMCA は生き延びることそのものが目的ではなく、その時代その地域で神様が何をせよと命じられているのかを問い、それを実現するために形を変えプログラムを開発してきたのです。

YMCA の目的は、「青年の間に神の国を拡張するために協力することを願う青年を結合すること(1855年パリ基準より)にはじまり、現在では「老若男女を問わずすべての人に開かれた、特に青年の参画を強調する、世界に広がるキリスト教運動」(1998年チャレンジ21より)であるとしています。21世紀の日本の中、2014年の名古屋において、何が神様の願いなのかを問いつつ会員皆が一つになって歩みを進めて参りましょう。

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

服部 智子 (11日)

吉田 糸ま子 (16日)

坂野 美千代 (23日)

坂本 芳江 (29日)

congratulation!

2. 例会等出席状況

| No. | 氏名 | 2 / 4 第一例会 | 2 / 25 第二例会 | 2 / 16 東稜クラブ | 2 / 22 成瀬理事会 |
|-----|-------|---------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 1 | 阿部 一雄 | ○ | ○ | | |
| 2 | 荒川 恭次 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 坂口 功祐 | ○ | | | |
| 4 | 佐藤 壽晃 | | | | |
| 5 | 信田伊知郎 | | | | |
| 6 | 下村 明子 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7 | 高田 士嗣 | | ○ | ○ | |
| 8 | 坂本 清則 | ○ | ○ | | |
| 9 | 服部 庄三 | | ○ | ○ | |
| 10 | 早川 政人 | | ○ | ○ | |
| 11 | 坂野 清治 | ○ | ○ | ○ | |
| 12 | 松原 誠 | ○ | ○ | ○ | |
| 13 | 三井 秀和 | | | | |
| 14 | 吉田 一誠 | ○ | | ○ | |
| 15 | | | | | |
| 16 | | | | | |
| | 計 | 8 | 9 | 8 | 2 |

